



2020年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年4月13日

上場会社名 株式会社アーコア 上場取引所 名
 コード番号 3384 URL http://www.arkcore.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 正渡 康弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 土屋 勉 (TEL) 03(5837)3611
 定時株主総会開催予定日 2020年5月28日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2020年5月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期の業績(2019年3月1日~2020年2月29日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|-------|------|------|-------|------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年2月期 | 2,272 | 3.0 | 68 | 141.6 | 61 | 95.5 | 8 | △77.6 |
| 2019年2月期 | 2,207 | 19.4 | 28 | — | 31 | — | 39 | — |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年2月期 | 4.92 | 4.68 | 2.7 | 6.2 | 3.0 |
| 2019年2月期 | 23.48 | 22.43 | — | — | — |

(参考) 持分法投資損益 2020年2月期 ー百万円 2019年2月期 ー百万円

(注) 当社は、2019年2月期は連結財務諸表を作成していたため、2019年2月期の自己資本当期純利益率、総資産経常利益率及び売上高営業利益率は記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年2月期 | 1,168 | 325 | 27.8 | 183.36 |
| 2019年2月期 | 810 | 316 | 39.0 | 177.88 |

(参考) 自己資本 2020年2月期 324百万円 2019年2月期 315百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年2月期 | △16 | 74 | 201 | 546 |
| 2019年2月期 | — | — | — | — |

(注) 2019年2月期は、連結キャッシュ・フロー計算書を作成してはいたしましたが、個別のキャッシュ・フロー計算書を作成していませんでしたので、記載しておりません。

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 | 純資産 配当率 |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|---------------|------|------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2020年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |
| 2021年2月期(予想) | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 | — | — | — |

3. 2021年2月期の業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純 利益 |
|----|-------|------|------|------|------|------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 2,855 | 25.6 | 103 | 50.8 | 96 | 58.0 | 67 | 669.4 | 37.82 |

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 2020年2月期 | 1,970,000 株 | 2019年2月期 | 1,970,000 株 |
| 2020年2月期 | 193,667 株 | 2019年2月期 | 193,667 株 |
| 2020年2月期 | 1,776,333 株 | 2019年2月期 | 1,662,953 株 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|-----------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 貸借対照表 | 4 |
| (2) 損益計算書 | 6 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 7 |
| (4) キャッシュ・フロー計算書 | 8 |
| (5) 財務諸表に関する注記事項 | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (表示方法の変更) | 9 |
| (セグメント情報等) | 9 |
| (持分法損益等) | 11 |
| (1株当たり情報) | 11 |
| (重要な後発事象) | 11 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、2020年1月に連結子会社の株式会社アークコアライフを吸収合併したことに伴い、連結子会社が存在しなくなりましたので、個別決算に移行いたしました。当事業年度における当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フロー（以下、「経営成績等」という）の状況の概要は次のとおりであります。

当事業年度におけるわが国経済は、2019年10—12月期のGDP実質成長率がマイナスに転じました。台風等の自然災害の復旧が進んでいるものの、新型コロナウイルス感染症の状況によっては今後のわが国経済に影響を与える可能性があります。企業収益は、製造業での減益割合が大きくなっておりませんが、雇用情勢は有効求人倍率は高水準を維持し、完全失業率は低水準にあります。一方、個人消費は、消費税率の改定後、小売業の販売額が減少しているなど弱い動きとなっております。

当社は、2020年1月に連結子会社の株式会社アークコアライフを吸収合併しましたので、当社の事業セグメントは、バイク事業、フィットネス事業となっており、前事業年度から開始したゴルフスクール事業はフィットネス事業に含めております。

当事業年度における事業別のセグメントの業績は次のとおりであります。なお、前事業年度は連結財務諸表を作成してはいたしましたが、当事業年度は個別財務諸表のみを作成しておりますので、前事業年度との比較分析は行っていません。

(バイク事業)

バイクの買取台数は9,421台(前期比8.4%減)、販売台数は9,233台(前期比11.0%減)となり、台数は減少しました。一方、業者間オークションに出品した車両の落札単価が上昇したこと及び当社小売店での販売が好調だったことから、販売単価は前期比11.2%増、粗利単価は同12.9%増となり、売上高は前期比1.0%減、売上総利益は前期比0.4%増となりました。また、取扱台数の減少により、広告費及び業者間オークションへの出品等に係る手数料は前期比で減少したことから、販売費及び一般管理費は前期比1.9%減となりました。

バイク事業の当事業年度の業績は、売上高2,184百万円、セグメント利益47百万円となりました。

(フィットネス事業)

フィットネス事業は、吸収合併した子会社で運営していたため、当社での事業は2020年1月からの2ヶ月間となっております。エニタイムフィットネス運営店舗は、前事業年度末日時点と同じ5店舗であります。全店舗が開店から4年近く経過しており、会員数は引き続き堅調に推移いたしました。

フィットネス事業の当事業年度の業績は売上高88百万円、セグメント利益21百万円となりました。

なお、子会社の吸収合併に伴い、抱合せ株式消滅差損として特別損失25百万円を計上しております。

以上の結果、当事業年度の経営成績は、売上高2,272百万円（前期比3.0%増）、営業利益68百万円（前期比141.6%増）、経常利益61百万円（前期比95.5%増）、当期純利益8百万円（前期比77.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末において総資産は1,168百万円となり、前事業年度末と比較して358百万円増加しました。主な増加要因としては、金融機関からの借入れ及び社債の発行により現金及び預金が302百万円、子会社の吸収合併により有形固定資産が140百万円増加したためであります。主な減少要因としては、子会社の吸収合併により関係会社株式が90百万円、関係会社長期貸付金が75百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当事業年度末において負債は842百万円となり、前事業年度末と比較して349百万円増加しました。主な要因としては、短期借入金が24百万円、1年内返済予定の長期借入金を含む長期借入金が123百万円、1年内償還予定の社債を含む社債が180百万円、それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末において純資産は325百万円となり、前事業年度末と比較して8百万円増加しております。主な要因としては、当期純利益8百万円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物は546百万円となっております。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、支出した資金は16百万円となりました。主な要因としては、得られた資金では税引前当期純利益36百万円の計上によるもの、支出した資金ではたな卸資産の増加額51百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、得られた資金は74百万円となりました。主な要因としては、子会社を吸収合併したことによる貸付金の回収による収入82百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は201百万円となりました。主な要因としては、得られた資金では社債の発行による収入192百万円、長期借入れによる収入250百万円、短期借入れによる収入50百万円、支出した資金では長期借入金の返済による支出244百万円、短期借入金の返済による支出25百万円、社債の償還による支出20百万円であります。

(4) 今後の見通し

バイク事業におきましては、2020年2月期の中古バイク買取台数が前期比8.4%減の9,421台となったことから、2019年2月期の買取台数10,282台に到達できるよう、営業部門スタッフの増員並びに業務支援ツールの改良及び追加開発などによって、営業部門の体制のさらなる整備と社内システムの構築を図ってまいります。

フィットネス事業におきましては、エニタイムフィットネス並びにステップゴルフの各F C店舗の会員数は堅調に推移してはいましたが、新型コロナウイルスの影響を受け、休退会者数が増加し、また緊急事態宣言を受けて店舗の臨時休館が発生するなどしております。しかしながら、前事業年度のフィットネス事業の業績は子会社を吸収合併後の2ヶ月分のみ反映されたものであり、当事業年度は通期に渡って寄与することから、売上高及びセグメント利益(営業利益)の増加を見込んでおります。

以上より、2021年2月期は、売上高2,855百万円(前期比25.6%増)、営業利益103百万円(前期比50.8%増)、経常利益96百万円(前期比58.0%増)、当期純利益67百万円(前期比669.4%増)と予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は日本国内でのみ事業を展開しており、また、当社株主のうち国外の株主数も極めて少ないことから、当面の間、日本基準に基づいて財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年2月28日) | 当事業年度 (2020年2月29日) |
|-------------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 248,313 | 550,322 |
| 売掛金 | 10,042 | 68,469 |
| 商品 | 139,460 | 191,863 |
| 貯蔵品 | 3,180 | 2,506 |
| 前払費用 | 30,262 | 37,121 |
| 関係会社短期貸付金 | 20,000 | - |
| 1年内回収予定の関係会社長期貸付金 | 75,000 | - |
| 未収入金 | 4,634 | 5,466 |
| 関係会社未収入金 | 7,527 | - |
| その他 | 493 | 1,202 |
| 流動資産合計 | 538,913 | 856,952 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物附属設備 | 63,868 | 318,334 |
| 減価償却累計額 | △62,545 | △201,719 |
| 建物附属設備（純額） | 1,322 | 116,615 |
| 構築物 | 19,787 | 19,511 |
| 減価償却累計額 | △18,117 | △14,645 |
| 構築物（純額） | 1,670 | 4,866 |
| 車両運搬具 | 6,393 | 14,625 |
| 減価償却累計額 | △6,192 | △10,509 |
| 車両運搬具（純額） | 201 | 4,115 |
| 工具、器具及び備品 | 15,600 | 145,913 |
| 減価償却累計額 | △13,506 | △132,012 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 2,094 | 13,900 |
| リース資産 | 7,649 | 15,398 |
| 減価償却累計額 | △384 | △2,197 |
| リース資産（純額） | 7,265 | 13,200 |
| 有形固定資産合計 | 12,554 | 152,698 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | - | 9,128 |
| ソフトウェア | 135 | 2,470 |
| 電話加入権 | 37 | 37 |
| 無形固定資産合計 | 173 | 11,636 |
| 投資その他の資産 | | |
| 関係会社株式 | 90,000 | - |
| 出資金 | 191 | 192 |
| 長期貸付金 | 1,000 | 1,000 |
| 関係会社長期貸付金 | 75,000 | - |
| 差入保証金 | 18,655 | 76,728 |
| 長期前払費用 | 57,527 | 52,382 |
| 繰延税金資産 | 16,156 | 16,708 |
| 投資その他の資産合計 | 258,529 | 147,010 |
| 固定資産合計 | 271,257 | 311,346 |
| 資産合計 | 810,170 | 1,168,299 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2019年2月28日) | 当事業年度 (2020年2月29日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 7,647 | 9,528 |
| 短期借入金 | - | 24,998 |
| 1年内償還予定の社債 | - | 40,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 205,702 | 229,180 |
| リース債務 | 1,252 | 2,541 |
| 未払金 | 21,292 | 33,707 |
| 未払費用 | 17,918 | 23,042 |
| 未払法人税等 | 12,706 | 15,385 |
| 未払消費税等 | 20,593 | 9,806 |
| 前受金 | 15,110 | 12,267 |
| 預り金 | 2,189 | 2,567 |
| 賞与引当金 | 2,972 | 10,091 |
| その他 | 4,353 | 372 |
| 流動負債合計 | 311,735 | 413,488 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | - | 140,000 |
| 長期借入金 | 174,478 | 274,167 |
| 長期末払金 | - | 2,513 |
| リース債務 | 6,981 | 12,424 |
| 固定負債合計 | 181,459 | 429,105 |
| 負債合計 | 493,195 | 842,593 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 232,825 | 232,825 |
| 資本剰余金 | | |
| その他資本剰余金 | 266,598 | 266,598 |
| 資本剰余金合計 | 266,598 | 266,598 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 3,217 | 3,217 |
| その他利益剰余金 | | |
| 繰越利益剰余金 | △112,807 | △104,076 |
| 利益剰余金合計 | △109,589 | △100,858 |
| 自己株式 | △73,858 | △73,858 |
| 株主資本合計 | 315,975 | 324,706 |
| 新株予約権 | 1,000 | 1,000 |
| 純資産合計 | 316,975 | 325,706 |
| 負債純資産合計 | 810,170 | 1,168,299 |

(2) 損益計算書

(単位：千円)

| | 前事業年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日) | 当事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 2,207,326 | 2,272,734 |
| 売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 149,157 | 139,460 |
| 当期商品仕入高 | 1,343,193 | 1,378,628 |
| 合計 | 1,492,351 | 1,518,088 |
| 商品期末たな卸高 | 139,460 | 191,863 |
| 売上原価合計 | 1,352,891 | 1,326,225 |
| 売上総利益 | 854,434 | 946,509 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売手数料 | 78,413 | 69,554 |
| 販売促進費 | 18 | 38 |
| 運賃 | 36,875 | 33,781 |
| 広告宣伝費 | 121,718 | 118,434 |
| 役員報酬 | 80,171 | 86,883 |
| 給料及び手当 | 259,590 | 267,398 |
| 賞与 | 2,953 | 3,038 |
| 賞与引当金繰入額 | 2,972 | 8,290 |
| 法定福利費 | 46,747 | 48,746 |
| 旅費及び交通費 | 81,312 | 79,228 |
| 減価償却費 | 4,564 | 11,272 |
| 地代家賃 | 57,739 | 71,306 |
| その他 | 52,867 | 79,690 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 825,944 | 877,664 |
| 営業利益 | 28,489 | 68,845 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 2,534 | 1,294 |
| 受取手数料 | 2,680 | 3,196 |
| 助成金収入 | - | 1,140 |
| 雑収入 | 4,468 | 2,185 |
| 営業外収益合計 | 9,684 | 7,816 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 6,818 | 6,485 |
| 社債利息 | - | 878 |
| 社債発行費 | - | 7,817 |
| 雑損失 | 14 | 218 |
| 営業外費用合計 | 6,832 | 15,400 |
| 経常利益 | 31,341 | 61,261 |
| 特別損失 | | |
| 抱合せ株式消滅差損 | - | 25,165 |
| 特別損失合計 | - | 25,165 |
| 税引前当期純利益 | 31,341 | 36,096 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 8,455 | 16,207 |
| 法人税等調整額 | △16,156 | 11,158 |
| 法人税等合計 | △7,700 | 27,365 |
| 当期純利益 | 39,042 | 8,730 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|----------|---------|----------|---------|-------|----------|----------|----------|---------|-------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 自己株式 | 株主資本合計 | | |
| | | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | | 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | | |
| 当期首残高 | 232,825 | 259,644 | 259,644 | 3,217 | △151,849 | △148,631 | △156,143 | 187,694 | 1,441 | 189,135 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | | 39,042 | 39,042 | | 39,042 | | 39,042 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | △42 | △42 | | △42 |
| 自己株式の処分 | | 6,954 | 6,954 | | | | 82,326 | 89,281 | | 89,281 |
| 新株予約権の行使 | | | | | | | | - | △441 | △441 |
| 当期変動額合計 | - | 6,954 | 6,954 | - | 39,042 | 39,042 | 82,284 | 128,280 | △441 | 127,839 |
| 当期末残高 | 232,825 | 266,598 | 266,598 | 3,217 | △112,807 | △109,589 | △73,858 | 315,975 | 1,000 | 316,975 |

当事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：千円)

| | 株主資本 | | | | | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|----------|---------|----------|---------|-------|----------|----------|---------|---------|-------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | 自己株式 | 株主資本合計 | | |
| | | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | | 繰越利益剰余金 | 利益剰余金合計 | | | | |
| 当期首残高 | 232,825 | 266,598 | 266,598 | 3,217 | △112,807 | △109,589 | △73,858 | 315,975 | 1,000 | 316,975 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 当期純利益 | | | | | 8,730 | 8,730 | | 8,730 | | 8,730 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | - | | - |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | - | | - |
| 新株予約権の行使 | | | | | | | | - | | - |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | 8,730 | 8,730 | - | 8,730 | - | 8,730 |
| 当期末残高 | 232,825 | 266,598 | 266,598 | 3,217 | △104,076 | △100,858 | △73,858 | 324,706 | 1,000 | 325,706 |

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) |
|-------------------------|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税引前当期純利益 | 36,096 |
| 減価償却費 | 11,272 |
| のれん償却額 | 414 |
| 株式報酬費用 | 17,579 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 5,318 |
| 受取利息及び受取配当金 | △1,294 |
| 支払利息 | 6,485 |
| 社債利息 | 878 |
| 社債発行費 | 7,817 |
| 抱合せ株式消滅差損益 (△は益) | 25,165 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △13,985 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △51,729 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,880 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △13,709 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △30,059 |
| その他 | △1,163 |
| 小計 | 967 |
| 利息及び配当金の受取額 | 1,472 |
| 利息の支払額 | △7,247 |
| 法人税等の支払額 | △11,924 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △16,731 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △1,800 |
| 貸付金の回収による収入 | 82,500 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △7,249 |
| 差入保証金の回収による収入 | 9,366 |
| 差入保証金の差入による支出 | △8,179 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 74,637 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入れによる収入 | 50,000 |
| 短期借入金の返済による支出 | △25,002 |
| 長期借入れによる収入 | 250,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △244,309 |
| 社債の発行による収入 | 192,182 |
| 社債の償還による支出 | △20,000 |
| 配当金の支払額 | △15 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △1,015 |
| 割賦債務の返済による支出 | △324 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 201,516 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 259,422 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 245,913 |
| 合併に伴う現金及び現金同等物の増加額 | 40,786 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 546,122 |

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日。以下「税効果会計基準一部改正」という。)を当事業年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」16,156千円を「投資その他の資産」の「繰延税金資産」に表示しております。

(セグメント情報等)

前事業年度は連結財務諸表を作成していましたが、当事業年度は個別財務諸表のみ作成しております。そのため、前事業年度は記載はしていません。

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は事業別のセグメントから構成されており、「バイク事業」及び「フィットネス事業」を報告セグメントとしています。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

バイク事業は、当社で中古バイクの買取・販売等を行っております。

フィットネス事業は、株式会社Fast Fitness Japanをフランチャイザーとする「エニタイム・フィットネス」フランチャイズ契約を締結し、エニタイムフィットネスFC店の出店、運営を行っております。また、当該事業に含めておりますゴルフスクール事業は、ステップゴルフ株式会社をフランチャイザーとする「ステップゴルフ」及び「ステップゴルフプラス」フランチャイズ契約を締結し、ステップゴルフ及びステップゴルフプラスFC店の出店、運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、個別財務諸表作成のために採用している会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
 当事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | 合計 |
|------------------------|-----------|----------|-----------|
| | バイク事業 | フィットネス事業 | |
| 売上高 | 2,184,354 | 88,380 | 2,272,734 |
| セグメント利益 | 47,658 | 21,186 | 68,845 |
| セグメント資産 | 825,917 | 342,381 | 1,168,299 |
| セグメント負債 | 715,011 | 127,581 | 842,593 |
| その他の項目 | | | |
| 減価償却費 | 3,906 | 7,365 | 11,272 |
| のれんの償却額 | — | 414 | 414 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の増加額 | 12,682 | 2,316 | 14,998 |

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
 該当事項はありません。

【関連情報】

当事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外への外部顧客への売上がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在する有形固定資産がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|-------------|-----------|------------|
| 株式会社ビーディーエス | 1,352,162 | バイク事業 |

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当事業年度(自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | |
|-------|---------|----------|-------|
| | バイク事業 | フィットネス事業 | 計 |
| 当期償却額 | — | 414 | 414 |
| 当期末残高 | — | 9,128 | 9,128 |

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していませんので、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

| 項目 | 前事業年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日) | 当事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) |
|-----------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 177.88円 | 183.36円 |
| 1株当たり当期純利益 | 23.48円 | 4.92円 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 22.43円 | 4.68円 |

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前事業年度 (自 2018年3月1日 至 2019年2月28日) | 当事業年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 当期純利益(千円) | 39,042 | 8,730 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る当期純利益(千円) | 39,042 | 8,730 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 1,662,953 | 1,776,333 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 金額(千円) | | |
| 当期純利益調整額(千円) | — | — |
| 普通株式増加数(株) | 77,982 | 88,013 |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式 調整後1株当たり当期純利益の算定に 含まれなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。